

NEWSLETTER

THE JAPANESE SOCIETY FOR
PARAPSYCHOLOGY

APRIL

No. 24

夏期研修会のお知らせ

今年度夏期研修会を来る8月28日(木)29日(金)30日(土)の3日間、静岡県磐田郡佐久間所で行うことになりました。実施に当っては長嶋鋼典氏に話を聞いていただく様お願いしたいと伺っています。実施要領につきましては次号に発表致します。

学会ニュース

心理学関係図書の出発社として有名な誠信書房では毎月「新刊の目」という月報を出し、その月の注目すべき新刊の紹介を行っています。今年度の4月号(No. 64)の学会通信の欄に大谷宗司氏が本学会の紹介を述べ、早速その反響があり、教員の入会希望者がありました。

科学朝日の5月号は「超の世界」の特集を行い、物理学、生物学などでの超常現象をいろいろとりあげています。その中で「超常現象を追究する超心理学」という題で大谷宗司氏が簡明に超心理学の歴史と内容について書かれています。

第142回月例研究会

1980年4月20日(日)10.00~16.00 協行社にて開催。出席者は、金沢元基、望原敏雄、松田好、長嶋鋼典、大谷宗司、呂芳一の6名。懇談の年度計画について長期的展望と、本年度の諸作業についていろいろ話し合いが行われました。とくに長期計画としてPAのAnnual Conventionに毎年少なくとも1人は参加し、少なくとも2件の発表を行ない、国際的評価を高めよう努力をすることになりました。また、将来、超心理研究センターの設立、日本でのPA年次大会の開催、Japanese Journal of Parapsychology(英文)の刊行などが議題となりました。本年度の計画としては現在行われている「清田君のPK研究」"Handbook of ESP" "Survival"の調査・研究のほかに、着手する予定あり。

月例会の席上、松田好氏によるScientific American 1979.12月号の"Electrical res-

ponses evoked from the human brain"の紹介が行われました。これは隣接領域における新しい研究方法を学ぶことにより、Psi研究方法への有効なヒントを得るための一つの試みです。さらに呂芳一氏による恒例のハンドブックの輪読が行われました。

お知らせ

第143回月例研究会

下記要領で5月研究会を開催致します。

日時: 1980年5月18日(日)16.00~21.00
場所: 東京都 教育会館 新宿区赤城元町1-6

03-260-3251 (地下鉄東西線神楽坂下車 徒歩3分)

報告: 清田君のPK実験について

報告者 望原敏雄

文献紹介

1. 中国科学院生物物理研究所 严智強
人体的超微弱发光

紹介者 大谷宗司

2. Alan Gauld and A.D. Cornell
Poltergeist

紹介者 金沢元基

なお第144回月例研究会の日程は6月15日(日)10.00~15.00 学芸会館の予定です。今月から念願各位の予定と考慮し、月例会の日時・場所を再来月まで発表することと致しました。

寄贈書

雑誌 V コロジエ 創刊号 サイエンス社
催眠学研究 Vol. 24 No. 1 筑波大学心理学系
Operations of increasing Order
1980 John Curtis Gowan

NEWSLETTER OF JSPP No. 24, 1980. 4. 20 発行
© 編集発行: 日本超心理学会 (価額: 200円)